

自殺者0人の社会を目指して part.3

市川市で毎年80人の人が自殺で亡くなっています。失わなくて良いはずの命が多く失われているのは、政治や行政が正しく機能していないからです。自分の無能さ・うまくいかない現状を悔しく思っています。何とか苦しんでいる方をひとりでも多く減らしていきたい！という想いで活動を続けています。3月は自殺対策強化月間です。この機会に行政は啓発活動を促進する事が重要ですが、市川市は例年行っていたセミナーを開催しないようです。vol.22「決戦！？6月議会 in 2011」で述べました。「市議会でも市川市の執行部にヤイヤイ言うだけでは、自殺対策については効果が薄い」中略「議会活動と市民活動との両輪の活動が、現状最も効果が高い」今年の2月議会(3月25日まで)でも、この件については執行部に指摘しますが、それとは別に1年半前に学んだ教訓を生かしたいです。：自分たちでセミナー開催した方が早いです。そして、市民と行政との協働まで一気に道筋をたてたいです。という事で、vol.5, 14, 17, 18, 29に続くコラボ企画第6弾。市川市を元気に！私の友人達で構成された「チーム増田好秀」、うつ蔓延社会をうつ円満社会へ、市川市のうつ専門カウンセリング「株式会社ありがトン」、元気なときに1時間1点の時間預託ボランティア「NPO法人ナルク市川」、障害を持つ有志が集まりました「働く障害者団体協議会」(増田が顧問)の4団体で「うつ円満セミナー」うつを味方にする簡単なコツ」を開催！さらに市川市の後援を受け、市川市の自殺対策の実情もお話いただく予定です。

◆日程 4月7日(日)13時30分、受付開始。14時 ～ 16時。

◆場所 市川市アイリンクルーム2 市川市市川南1の1 ザタワーズイースト3階(市川駅南口すぐ) ◆参加費 無料

当日は、テレビ局等、マスコミに協力していただき、市川市のみんなにより良く生きて欲しい！という想いを発信する予定です。5年後10年後に振り返ってみて、市川市の自殺対策が進んだターニングポイントはここだった：そんな会にしたいです。今日も1日、素敵な日を過ごせますように。気をつけて行ってらっしゃいませ！

平成25年3月13日

増田好秀